

これからの介護福祉士養成大学の教育を考える ～専門性の構築を目指して～

介護福祉士国家試験一元化5年延長延期を含む法案が付帯決議とともに可決されました。また、新型コロナウイルス感染拡大により介護の実践現場や教育現場における混乱がもたらされています。2020年度は、介護福祉士養成の現場において重要な局面を迎えている年といえます。

このような状況を踏まえ、介護福祉士専門職者を育成する大学の団体である、介護福祉士養成大学連絡協議会は、介護福祉士教育レベルの質の向上を目指す活動が重要な役割と考えます。

この度、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材対策室介護福祉専門官 伊藤優子氏をお招きして、「これからの介護福祉教育」についてご講演をしていただきます。そして、意見交換で大学での介護福祉士養成教育における専門性構築に向けた、目指すべき方向性を議論していきます。

第1部 基調講演

これからの介護福祉教育

講師：厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室
介護福祉専門官 伊藤 優子 氏

第2部 意見交換会

今、求められる大学での介護福祉士養成とは

発言者：東洋大学教授 渡辺 裕美 氏

【日時】2020年10月17日（土）午後1時～3時

【方法】オンラインにて開催

参加に関するお願い(参加にあたっての留意事項)

1. 参加には登録が必要です。
登録されていない方の研修会参加はご遠慮下さい。
2. 研修会内で撮影、動画の保存はご遠慮ください。

応募登録フォームはこちら

